



聖園

スタートから1か月 「聖園手帳」の取組について

2013, 05, 07

聖園中学校 保護者の皆様

旭川市立聖園中学校
校長 矢吹 弘 人

ビジネス手帳「聖園手帳」の取組について（お知らせ）

さわやかな風を感じる季節を迎えました。皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解をいただき感謝申し上げます。

さて、本校では、これまでも生徒の自主性や学習習慣、生活習慣を身に付けさせるためのさまざまな取組を行ってまいりましたが、今年度は取組の一層の充実に向けて「聖園手帳」の実践を進めています。「聖園手帳」は、生徒が自己の目標を意識しながら、自分の生活習慣を見つめ、見通しをもって学習、生活に向かう生徒を育てる本校の新たな取組です。すでに取組を始めてから1か月が経過いたしますが、生徒は意欲的に手帳を活用しており、早くも「提出物を意識する様子が見られるようになってきた」「意識的に学習に向かう生徒が増えてきた」と言う傾向が少しずつ表れてきました。

つきましては、本校の新たな取組をご理解いただき、生徒にとって「自分で決めて実行するおもしろさ」が体感できる取組となるようご協力をお願いいたします。



「聖園手帳」…何のために書く？

前年度の「全国学力・学習状況調査生徒質問紙」の回答結果において、本校生徒は次の項目で北海道平均を上回っていました。

- 就寝や起床の時刻が遅い傾向
- ゲームをする時間、とくに1日あたり3時間以上ゲームをする割合
- 1日の学習時間を「全くしない」と回答した割合
- 学校で簡単に宿題をやってしまう傾向
- 自分の良さに気づいていない傾向

このような傾向を踏まえ、本校では改善のための一つの方向性として「自己管理能力を育てる」ことを目指しています。「手帳に書く」取組は、左図のような力を高めることを目標としており、それは自主的に学ぶための基礎を身に付けさせることに直結します。

